

JWA2022年度 12月 月例理事会 議事録

2022年12月15日(木曜日) 19:00～21:30

出席者 会長:川添 雄彦
理事長:石原 智央
理事:岩田 俊彦/生駒 大輔/國枝 信哉/ 霜山 厚/ 鈴木 智彦/
土佐 洋子/豊岡 美枝/ 三澤 文良/ 宮野 幹弘/永田 絹子(書記)
事務局:由村 剛志(経理担当)
学連代表者:遠藤/小林将/小林だいご/元木千乃
(敬称略 五十音順)

【報告】

1) 助成金の件

助成金を活用する立場としては、年間を通じての強化対策として、ジュニア、ユース、学連、そしてオリンピック強化に助成金を取り入れたい。協会としてのテーマをしっかり持ち、企業からのスポンサー獲得も今後は考慮すべき。

2) プロツアーの協賛金の集金の件

今まで大会単体で集めていた協賛金を協会全体で集めていく方向性に変えていき、若い世代に引き継いでいく。
今後、協賛金のお願いを協会としてやるのであれば、担当を決めて活動として引き継いでもらいたい。
来年度以降の予算として、強化育成などにも使える事も見込んでいきたい。
協会として全体の集金、もしくはプロツアー関係者が活動する場合も含め、プロツアーとして年間予算に関しては承認を取り確保する。
それ以上集金ができれば、強化や協会としての仕事や普及にまわしていく。
結論としては、基本、協会が集めていくと形で活動を進めて行く。

スラローム委員会に関して、PWAの競技ではfoilが参入していて、来期のプロツアーでも混走を取り入れるという話にまとまった。
その事に対して、委員会内をfoilMIXからフィンクラスを独立させたい。
委員会としては、PWAに準ずるルールなどでツアーを進めていきたいが、ただfoilをやっていないユーザーが目標や目指す部分がなくなってしまう事を懸念し、各々の委員会が各自のクラスの大会企画運営開催をするという形で活動していく事で話がまとまった。

フィンクラスはフィンのみで開催する為に、資金集め、人集め、開催場所を企画、運営、開催していく。

foilMIXは、従来通りのプロランキングを対象とした活動にする。

どちらかに限定するとマイナスな事が多いと感じるので、まずは1年様子を見ながら各委員会で対応し合って活動していく。

- 3) JSAFLレディース委員会開催に関する件
12月19日に開催されるJSAFLレディース委員会に理事が参加。
委員会の内容等は次回の理事会にて報告予定。
- 4) JWAホームページ利用調査と向上の件
JWAのHPに関して、マーケティング内容を担当者に確認。
ユーザー数、ページを閲覧数などデータを頂いた。
要するに、ウインドサーフィンで検索するとHPへ繋がるという事に関して
は問題なはなかったが、i phone(携帯)での閲覧に関しては、HPの画面が
見づらいのではないかという意見がある。
今後、みなさんからの意見を集約し、できる範囲内で変えていく。
現在、リンクしてある先に飛んで行っていないという結果が出ているので、
改善していく方向で取り組むのと同時に、また、SHOPなどに繋がる事で
新規のユーザーさんへの普及にも繋がるのではと思う。

5) 鎌倉学生選手権での事故の件

大会概要

大会名: 鎌倉学生選手権

主催: 日本ウインドサーフィン協会

期日: 2022年12月10日～11日

場所: 神奈川県鎌倉市材木座海岸沖

主管: 日本学生ボードセイリング連盟関東支部

後援: 鎌倉マリンスポーツ連盟

参加者数: 208人 12月10～11日 鎌倉

上記の大会で起きた事故に関する事故報告と安全対策に関する件

6) フリーペーパーWind network vol.2発行のお知らせ

SNSなどで案内しているのでご存じとは思いますが、各地のSHOPさんに届く事になっているフリーペーパーが発行されました。
人と人との繋がりを目的として作成し、今後も活躍している選手や学生の活動など、色々な選手の顔を載せたいという事で
写真を使って選手紹介やゲレンデガイドとか、ウインドサーフィンを知らない人も
読んだ時に興味を持ってもらえるような冊子にしたいので、
みなさんからのご意見を頂きたい。
今回はバッジテストの事を掲載したので、今後の報告なども掲載していきたい。
ボランティア活動としてみんなが協力している。

【議 事】

1) 事務局の件

今後は、事務局費として資金を協会から支払えないので、別の形で思案中。
事務局を別の人に打診中。仕事内容にもよるが、前向きに検討中。
経理と実務に関しても経理経験者に対応依頼予定。
承認までの流れとして理解して頂きたいので、詳細はまた改めて。

2) 組織図の件

組織図を作成し、検討中。

懸念している事は組織を作っても人が動いても、課題が解決できるのかが問題で何が課題で、それに対して何をどういう組織が何を動かすかという事。

そして、解決する事を明確にする事。その機能が動けば、分配組織に変えても可。

また、常任理事の方で最終的な組織図を考慮し理事に報告する。

3) バッジテスト関係の説明

資料:①検定員指導員等／②WA Badgeマニュアル2023／③ログブック2023

年明けには再度検定を行い、シンプルに活動できるよう再検討中。

その後、各地へ展開していく。

4) 鎌倉の事故に関する件で

緊急の時こそ、JWA安全委員会が中心となり理事などへの連絡も行う

という仕組みが協会内に必須である。

保安庁との繋がりもあり、情報がすぐに届き、情報共有と素早い対応が見込める。

今後の為にも緊急連絡網などが必要である。

6) 会計に関して

会計報告の内容で不明な点がある。

確認してからすべてまとめて後日報告。

【その他】

1) 理事会などの出欠確認連絡は、欠席のみ必ず報告する。

2) 来月の理事会は1月19日(木)での開催となります。

議事録内容確認署名

議事録確認理事長:石原 智央

理事①:岩田 俊彦

理事②:豊岡 美枝